

# 第8班心のケアチーム報告

---

メンバー：中山 寿一、雪下律子、  
小川佳子、長塚 敏郎

---

# 当チームの活動について①

## 9班での派遣終結を念頭に活動

- ・地域保健師との更なる情報共有を図った。
- ・再開した地域医療機関へ患者の情報提供を行い、継続できるよう働きかけた。
- ・多職種に渡る情報を一元化した（申送書の作成）

- ◆ 日程：平成**23**年**4**月**21**日（木）～**4**月**26**日（火）
- ◆ 主要担当地区：大船渡地区、末崎地区
- ◆ 対応ケース：**18**名（新規：**5**名、継続**13**名）  
延べ訪問件数：**41**件

# 当チームの活動について②

医師と看護師・心理療法士に別れて活動  
(患者の時間的制約とケース数の増加)

→医師によるアルコール依存症の家族面接

→看護師・心理療法士による避難所の巡回訪問



# 岡山県山陽放送の取材依頼 ～こころのケアチームの取り組み～

大船渡市合同庁舎にて

避難所での活動状況



# 復興にむけて・・・

大船渡中学校の仮設住宅



加茂神社から大船渡市内





# 大船渡地区公民館

(三浦半島からキャベツが届いていました。)



# 今後の課題①

- ・避難所での診察・投薬は無料、待ち時間もないとのことで、医療機関に受診できるにも関わらず、避難所に来るケースがある。  
→受診理由の調査が開始となった。
- ・避難所では周りを気にして話せないとの訴えがあった。  
→プライバシーへの配慮として、車中での相談および保健センター個室を確保し、実施した。



## 今後の課題②

- ・仮設住宅入居開始に伴う問題の出現
  - 家族内の問題が支援者から見えにくくなる  
(孤立化・抱え込み)
  - 地域コミュニティの分断

# 第8班のメンバーです。

